

編集後記

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-03 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/33359

会 員 名 簿(81年度)

代表 村 山 洋 二

石 崎 俊 哉	清 水 邦 芳	中 村 英 洋	太 田 敏 明
川 端 伸 子	佐 藤 悦 夫	八野田 正 幸	花 塚 信 雄
藤 田 潔	吉 田 治 夫	小 林 茂 子	石 原 篤
内 堀 照 子	加 藤 秀 雄	川 地 洋 美	河 原 祐 馬
木 田 清	後 藤 幸 史	近 間 強	永 田 由 紀 子
野 沢 知 子	野 路 徳 明	二 村 仁 詞	前 田 清 彦
松 井 圭 也	山 本 卓 治	赤 井 智 志	大 田 圭 子
狩 野 貢 三 子	平 松 孝 司	星 雄 二	前 川 博 美
宮 本 康 子			

80年度卒

北 一 也 倉 島 清 一 高 森 邦 男

79年度卒

折 橋 佳 子 中 山 純 一 広 田 淳 子 福 島 正 実

編 集 後 記

当研究会では活動成果の報告として活動報告第1号を74年3月に、また同第2号を76年3月に刊行した。その後、4年あまりの歳月が雲影を追う陽光の如く流れ去り、昨年は当研究会発足後10年目を迎えた。そこで当報告書では特に「10年のあゆみ」を載せ、当研究会の現状や今後あるべき姿について話し合う場を持った。しかし、現在では第2号刊行に携わった先輩方もすべて卒業されているため、当報告書作成が、我々にとってはまさに一からの始まりとなった。気ばかりは焦るものの暗中模索の状態は久しく続き、発刊が大幅に遅れてしまったが、ここにまがりなりにも第3号刊行に至った。これを踏まえて一層の発展を期したい。

なお、当報告書作成にあたって、吉岡康暢氏、田嶋明人氏、平田天秋氏、小嶋芳孝氏、豊田善樹氏等からは御教示を、野々市町教育委員会の方々からは好意ある御協力を得た。また河村好光氏等OB諸兄からは多大なる励ましと助言を受けた。文末ながらここに記して心から感謝の意を表したいと思う。

※前号掲載の「来丸さくらまち採集埴輪について」(32頁～33頁)における「埴輪」はすべて「土師器」の誤りでした。ここに訂正いたします。